

授 業 目 名	疾患別理学療法Ⅱ(小児①)	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	2 年(前期)
担 当 教 員 名	小田 勇一	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 小児疾患のなかで、胎生期から新生児期に起因する疾患は理学療法の主疾患である。発達が障害されるこれら疾患を人間発達学と関連させ理解する。 小児①では中枢神経系に起因する病態の原因、発達、症状から検査、理学療法までを学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕 脳性麻痺を理解する 脳性麻痺の症状を生理学的に理解する</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	小児理学療法とは (小田)		
第 2 回	人間発達(運動発達):正常発達と小児疾患の発達の比較 (小田)		
第 3 回	人間発達(上肢・反射と姿勢反応): " (小田)		
第 4 回	人間発達(知的・認知機能) (小田)		
第 5 回	発達検査と重症度検査 (小田)		
第 6 回	脳性麻痺の概略:定義、分類と症状、特徴 (小田)		
第 7 回	脳性麻痺の概略:基本的評価と介入 (小田)		
第 8 回	痙直型脳性麻痺各論 両麻痺①各姿勢の特徴と成因 (小田)		
第 9 回	両麻痺②評価と理学療法 (小田)		
第 10 回	脳性麻痺の年齢、学齢に対するリハビリテーション (小田)		
第 11 回	四肢麻痺①各姿勢の特徴と成因 (小田)		
第 12 回	四肢麻痺②評価と理学療法 (小田)		
第 13 回	片麻痺①各姿勢の特徴と成因 (小田)		
第 14 回	片麻痺②成人脳血管障害との相違点の理解 (小田)		
第 15 回	片麻痺③評価と理学療法 (小田)		
評 価 方 法	期末試験にて評価を行う。(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	<p>〔教科書〕 イラストでわかる小児理学療法 医歯薬出版 イラストでわかる人間発達学 医歯薬出版 (1年次 教科書)</p>		
履 修 上 の 留 意 点	障害像のイメージが理解しにくい疾患である。講義に集中してください。		
メ ッ セ ー ジ	特になし		